

# 建築士事務所協会会報

2011 6月号

No. 347

## トップニュース

- ・第1回カーブ応援交流会のお知らせ .....(社)広島県建築士事務所協会..... 1

## 行政ニュース

- ・国土交通省・農林水産省による先導事業者等に係る提案の募集開始について(依頼)  
.....広島県都市局住宅課..... 2
- ・ひろしま住まいづくりコンクール2010の結果について .....(社)広島県建築士事務所協会..... 4

## 協会のうごき

- ・月間行事 ..... 6
- ・委員会報告 「改訂版 耐震診断・改修のためのガイドライン」講習会を終えて  
.....建築物耐震診断等評価委員会 金井 三郎... 8
- ・委員会報告 「建築確認手続き等の運用改善(第2弾)及び規制改革等の要請への対応」講習会を  
終えて .....教育委員会 米丸 剛司..... 9
- ・会員作品 ..... 10
- ・平成23年度第二期管理講習(法定講習)のご案内 ..... 14

## お知らせ

- ・実務者のための「既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引と事例」講習会開催のご案内  
.....(財)日本建築防災協会・(社)建築研究振興協会... 16
- ・建築CPD情報提供制度 .....建築CPD運営会議事務局..... 18

## 会員動静 ..... 23

## リレーエッセー

- ・私とお酒 .....大原 信成..... 24

## 編集後記 .....早川 雅之..... 25

社団法人 広島県建築士事務所協会

ホームページアドレス：<http://www.h-aaa.jp/>

Eメールアドレス：[info@h-aaa.jp](mailto:info@h-aaa.jp)



## 建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって職務を全うします。

平成20年5月

社団法人 日本建築士事務所協会連合会  
社団法人 広島県建築士事務所協会



平成23年6月1日

(社) 広島県建築士事務所協会  
会 長 村 田 正 文  
会員交流委員長 俵 透

## 第1回カープ応援交流会のお知らせ

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当協会事業にご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今年度、会員交流委員会では、正会員・賛助会員を対象とした広島東洋カープ応援交流会を企画いたしました。

この機会にお申し込みをいただき、マツダスタジアムへ足を運び、絶好調なカープを盛り上げ会員同士の親睦を図りませんか。9月まで首位争いに残っておいでほしいですね。

### 記

日 時 : 平成23年9月3日(土) 15:00試合開始(デーゲーム)

場 所 : MAZDA ZOOM-ZOOM スタジアム ライト側外野指定席

参 加 費 : 一人当たり 1,000円 (事前に振り込んでいただきます)

※飲食については各自で準備をお願いします。

募集人数 : 先着50名

締め切り : 平成23年7月1日(金)

申込方法 : 下記銀行口座に入金の上、参加申込書に金融機関発行の払込金受領書の写しを添付して、FAXにてお申し込み下さい。

【振込先】 広島銀行八丁堀支店 普通預金口座 NO. 1019274

社団法人広島県建築士事務所協会会長 村田 正文

※ 振込手数料はご負担下さいますようお願い致します。

※ 欠席された場合にも、納入された参加費の払い戻しは致しません。

なお、参加者の変更は差し支えありません。

問合せ先 : 社団法人広島県建築士事務所協会

〒730-0013 広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル2階

TEL 082-221-0600 FAX 082-221-8400 E-mail info@h-aaa.jp

当日の集合時間・集合場所については後日、事務局よりご連絡させていただきます。

FAX 送付先 (社)広島県建築士事務所協会事務局 082-221-8400

平成23年 月 日

## カープ応援交流会参加申込書

|       |          |
|-------|----------|
| 参加者氏名 | 事務所名、会社名 |
| 電話番号  | FAX 番号   |
| 同行者氏名 | E-mail   |

※同行者は原則1名とさせていただきます。

平成 23 年 5 月 20 日

各 団 体 の 長      様

広島県都市局住宅課長  
(〒730-8511 広島市中区基町 10-52)

国土交通省・農林水産省による先導事業等に係る提案の募集開始について（依頼）

日頃から、県の住宅行政にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。  
このことについて、貴団体会員へご周知いただくようお願いいたします。  
なお、各事業の詳細や申込方法等については、記載のホームページで確認してください。

#### 【募集開始された事業】

##### （1）長期優良住宅先導事業

応募期間：平成 23 年 5 月 12 日（木）～6 月 30 日（木）

国土交通省HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house06\\_hh\\_000062.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house06_hh_000062.html)

問合せ先：（独）建築研究所 長期優良住宅先導事業評価室（TEL：029-879-0786）

##### （2）平成 23 年度長期優良住宅等推進環境整備事業（空き家等活用推進事業）

応募期間：平成 23 年 5 月 12 日（木）～6 月 16 日（木）

国土交通省HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house03\\_hh\\_000057.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house03_hh_000057.html)

問合せ先：一般社団法人 住まい・まちづくり担い手支援機構（TEL：03-3588-7799）

##### （3）住まい・まちづくり担い手事業

応募期間：平成 23 年 5 月 12 日（木）～6 月 16 日（木）

国土交通省HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house06\\_hh\\_000063.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house06_hh_000063.html)

問合せ先：一般社団法人 住まい・まちづくり担い手支援機構（TEL：03-3588-7799）

##### （4）平成 23 年度（第 1 回）住宅・建築物省 CO2 先導事業

応募期間：平成 23 年 5 月 12 日（木）～6 月 30 日（木）

国土交通省HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house04\\_hh\\_000244.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_000244.html)

問合せ先：（独）建築研究所住宅・建築物省 CO2 先導事業評価室（連絡室）  
（TEL：03-32222-7881）

##### （5）平成 23 年度 木のいえ整備促進事業

応募期間：平成 23 年 5 月 10 日（火）～8 月 31 日（水）

国土交通省HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house04\\_hh\\_000242.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_000242.html)

問合せ先：平成 23 年度木のいえ整備促進事業実施支援室（TEL：03-5229-7643）

**(6) 高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業**

応募期間：平成 23 年 5 月 10 日（火）～6 月 10 日（金）

国土交通省HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house03\\_hh\\_000055.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house03_hh_000055.html)

問合せ先：㈱福祉開発研究所 高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業評価室  
(TEL：03-6268-9028)

**(7) サービス付き高齢者向け住宅整備事業**

応募期間：平成 23 年 5 月 30 日（月）～随時募集（平成 24 年 1 月待末までの予定）

事務局HP：[http://www.mlit.go.jp/report/press/house03\\_hh\\_000058.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/house03_hh_000058.html)

問合せ先：サービス付き高齢者向け住宅整備事業事務局（TEL：03-5805-2971）

**(8) 木のまち・木のいえ担い手育成拠点事業**

応募期間：平成 23 年 4 月 28 日（木）～6 月 3 日（金）

事務局HP：<http://ninaite-ikusei.jp/>

問合せ先：木のまち・木のいえ担い手育成拠点プロジェクト事務局（TEL：03-3560-2882）

担当：住宅企画グループ  
電話：082-513-4164  
担当者：藤井

平成 23 年 5 月 20 日

会 員 各 位

(社)広島県建築士事務所協会 事務局

## ひろしま住まいづくりコンクール 2010 の結果について

日頃から、当協会の事業にご協力、ご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

「ひろしま住まいづくりコンクール 2010」は、広島県及び民間団体等から構成される(当協会もメンバー)ひろしま住まいづくり支援ネットワークの主催により、県内の優れた住まいの建築事例について、バリアフリーや耐震など、創意工夫されたものを顕彰し、県民の住生活の向上を図ることを目的として昨年よりスタートしました。

そしてこの度、結果が公表され、当協会の正会員 5 事務所が受賞されました。ここに紹介させていただきます。また正会員の皆さまには、受賞作品集を同封させていただきましたのでご覧ください。

### 記

#### 審査結果 (協会関係分)

##### 特別賞

|                    |            |                              |
|--------------------|------------|------------------------------|
| 中国新聞社賞 (1 点)       | 株式会社加納設計   | ◇永岡邸                         |
| (社)広島県建築士会長賞 (1 点) | 有限会社立石建築設計 | ◇南観音の家<br>(自立型介護を考えた 2 世帯住宅) |

##### 優秀賞

|                          |            |
|--------------------------|------------|
| 株式会社テクシード RE:FACTORY 事業部 | ◇O邸リノベーション |
| 株式会社古本建築設計               | ◇閉じて開く家    |
| 有限会社山谷建築設計事務所            | ◇愛犬と車いす生活  |

担 当：事務局  
電 話：082-221-0600  
担当者：大木

株式  
会社

# ティーエスハマモト

(旧社名 濱本塗装店)



大規模修繕工事  
調査 診断 設計 施工  
ISO 9001:2000認証取得

〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16番2号  
TEL (082)238-1511 FAX (082)238-1513

## 営業種目・施工販売

(ALC) クリオン、板ガラス、特殊ガラス、鏡、  
ラムダサイディング (昭和電工建材)、建築音響  
サッシ (アルミ、スチール、ステンレス)、シャッター、  
ブラインド、スレート、建築用金物、耐火被覆



# 株式会社 オオモト

広島市西区田方2-33-2 TEL (082)274-1888(代) FAX (082)274-5551

## 無光触媒は暗所(夜間)でも空気を浄化します

大阪市共同特許品「オキシアップ」で清潔な住環境と付加価値UPを！  
(特許番号3829640)

- 1回の施工で長年に渡り効果が持続！ 5年間の品質保証
  - シックハウス(スクール)対策
  - 有害な化学物質VCO・ホルムアルデヒドも吸着分解
  - 昼夜を問わず消臭・抗菌・防カビ効果
  - 静電気防止効果で汚れを寄せ付けません
  - 安心の低価格！ ランニングコスト0円
- ホームページ <http://oxy-up.com/akitekuno>

オキシ(株)代理店  
株式会社 安芸テクノサービス  
オキシ-広島中央店

〒739-1107 広島県高田郡甲田町稼地 798  
TEL 0826-45-4592 FAX 0826-45-4590

システムを売る建材の専門商社



# 株式会社 アmano

広島支店  
広島県安芸郡坂町北新地4丁目2番30号  
東部流通団地  
Tel(082)885-3411 Fax (082)885-3400  
本社/尾道 支店/福山  
営業所/松山・三原・岡山・山陰・備北  
山口・鳥取・東京

## 建設資材の総合販売及施工

杭地業: PHCパイル(萩森興産・日本ヒューム・西日本日コン)・摩擦杭HC-TOPパイル  
大臣認定工法(F1・ニーディング・RODEX・STJ・TAIP・EAZET・GMTOP)  
場所打杭(アースドリル掘底・ベノト・全旋回・深礎杭・BH)他・ダウンザー工法  
地盤改良: 宇部(ユースタビラー)・テノコラム工法他  
外壁工事: 旭化成(ヘーベル・グランデ・ジーファス・ヘーベルライト・ノザワ(アスロック))  
昭和電工(ラムダ)・各種サイディング・モダンアートストーン  
住設工事: 松下電工(ユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台)・オーチス(ホームエレベーター)  
イナックス・サンウエーブ・クリナップ・タカラ  
内装工事: 木工事・木製建具・家具・フローリング・二重床(OAフロア・鋼製床・フリーフロアー)  
耐火遮音間仕切(SLP)・可動間仕切(スライディングウォール)  
その他工事: 大塚オーミ(美術陶板)・柱脚固定(ベースパック)・耐火被覆(RW吹付・タイカライト)  
外構工事: フェンス・ガードレール・エクステリア・シェルター・インターロッキング・物置

＜月 間 行 事＞

平成23年5月1日～5月31日

- |         |                                                |                             |
|---------|------------------------------------------------|-----------------------------|
| ○ 5月10日 | 住宅委員会<br>・第3回建築士事務所とつくるこだわりの住まい展について           |                             |
| ○ 5月16日 | 日事連総務財務委員会<br>於：日事連会議室                         | 小西副会長出席                     |
| ○ 5月17日 | 改訂版耐震診断・改修のためのガイドライン講習会<br>於：広島工業大学広島校舎        | 評価委員会荒木委員長他講師4名出席、受講者124名参加 |
| ○ 5月17日 | (社)広島県設備設計事務所協会 通常総会<br>於：メルパルク広島              | 大原副会長出席                     |
| ○ 5月18日 | 建築確認手続き等の運用改善(第2弾)その他の講習会<br>於：福山商工会議所         | 事務局大木出席、受講者52名参加            |
| ○ 5月18日 | (社)日本建築構造技術者協会中国支部通常総会<br>於：メルパルク広島            | 大原副会長出席                     |
| ○ 5月19日 | 賛助会員部会役員会<br>於：建築サロン<br>・23年度事業計画について、役員選任について |                             |
| ○ 5月21日 | (社)広島県建築士会 平成23年度定時総会<br>於：東広島市民文化センター         | 小西副会長出席                     |
| ○ 5月22日 | 広島市住宅相談<br>於：広島市役所                             | 川西住宅担当理事出席                  |
| ○ 5月25日 | 平成23年度(社)公共建築協会 中国地区地方委員会<br>於：ホテル八丁堀シャンテ      | 総会<br>榎事務局長出席               |
| ○ 5月25日 | 編集委員会<br>於：建築サロン                               |                             |
| ○ 5月26日 | (社)広島県事務所協会通常総会・付随行事・懇親会<br>於：リーガロイヤルホテル広島     | 村田会長他158名出席                 |
| ○ 5月26日 | 広島県建築士事務所政経研究会通常総会<br>於：リーガロイヤルホテル広島           | 小西会長他25名出席                  |

- 5月26日 賛助会員部会事業報告会  
於：リーガロイヤルホテル広島 中藤部会長他38名出席
- 5月28日 第169回建築物耐震診断等評価委員会  
於：建築サロン

### ＜今後の行事予定＞

- 6月1日 広島県消費生活課 建築相談  
於：広島県消費生活課
- 6月2日 (仮称) 紙屋町再開発計画 現場見学会
- 6月6日 第7回岸田文雄「新政治経済塾」  
於：ホテル八丁堀シャンテ
- 6月9日、9月27日 管理建築士講習  
於：ホテル八丁堀シャンテ
- 6月16日 全国会長会議
- 6月24日 事務局連絡会議
- 6月27日 震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定及び復旧技術指針講習会  
於：鯉城会館
- 6月29日 新営予算単価講習会（社公共建築協会）  
於：鯉城会館
- 6月29日 平成23年度広島県建築安全安心マネジメント推進協議会  
於：広島県庁
- 7月7、8日 日事連中四国ブロック協議会
- 9月9日 管理建築士講習  
於：福山商工会議所
- 11月11日 建築士定期講習（事務所協会担当）  
於 八丁堀シャンテ
- 12月2日 建築士定期講習（事務所協会担当）  
於 福山商工会議所

(社)広島県建築士事務所協会  
建築物耐震診断等評価委員会  
委 員 金 井 三 郎

## 「改訂版 耐震診断・改修のためのガイドライン」講習会を終えて

(社)広島県建築士事務所協会は5月17日(火)「改訂版 耐震診断・改修のためのガイドライン」講習会を広島市中区にある広島工業大学広島校舎5階ホールで開催した。

受講者は124名。その内行政関係者が4分の1を占める。これは近年学校の校舎の耐震改修が行政の大きな課題となっていることを裏付けるものである。

近年、自治体から発注される校舎の耐震診断・耐震改修物件では低強度のものが増えていることと無関係ではない。こうした低強度の建物に対しガイドラインを示すことで設計者の負担を軽減すると共に耐震診断の審査の円滑化を図ることを目的としている。

講習会の冒頭に、挨拶に立った(社)広島県建築士事務所協会の村田会長は「県内の建築物の耐震化は、地域的に地震被害が少ないことから他の地域に比べて整備が遅れており、耐震化は喫緊の課題となっている。近年、低強度コンクリートの事例が数多く見られることから、評価委員の皆さんが会議を重ね、ガイドラインの改訂が行われた。周知を図るために、講習会を企画した。」と述べた。

続いて講習に入り、建築物耐震診断等評価委員会 荒木委員長が「改訂版ガイドラインの本文解説」の説明をした後、松島委員が「エキスパンジョイントについて」、坂内委員が「低強度コンクリートの取り扱いについて」を説明、休憩をはさんで浜口委員が「桁行き方向の耐力偏心及び技術評価取得工法運用ルールについて」、新谷委員が「提出書類、報告書形式について」の説明を行い3時間30分の講習を修了した。受講された皆さんの終始熱心な聴講が印象に残った講習会であった。

なお、平成23年6月までは周知期間として旧・ガイドラインに基づくものも受け付けるが、7月からは改訂した新・ガイドラインのみを適用する。



講習会場

(社)広島県建築士事務所協会  
教 育 委 員 会  
委 員 米 丸 剛 司

## 「建築確認手続き等の運用改善（第2弾）及び 規制改革等の要請への対応」講習会を終えて

(社)広島県建築士事務所協会は5月18日(水)「建築確認手続き等の運用改善(第2弾)及び規制改革等の要請への対応」講習会を福山市西町の福山商工会議所で開催した。県内東部地区を中心とした協会員、行政関係者等53名が参加し、運用改善の概要や要請への対応について学んだ。

同講習会は平成22年6月に施行された「建築確認手続き等の運用改善(第1弾)」により確認審査の迅速化が図られつつあるものの、なお一層の運用改善及び規制改革等の要請への対応を図るため、国土交通省が建築確認手続き等の運用改善(第2弾)及び建築基準法の施行令・省令・告示を改正、今年5月から施行されたことに伴い、業務がスムーズに行えるよう第2弾の内容を周知徹底するために開催されたものである。

当協会の宮本副会長のあいさつに続き、「建築確認手続き等の運用改善の概要」について、広島県都市局建築課主査、吉田勝則氏が講師を務め、RC造の建築物の構造基準の合理化やエキスパンションジョイント等で接合された複数の部分で構成される建築物の構造計算ルートの合理化など、「構造基準等の合理化関係」の内容、申請図書の合理化などの「建築確認・審査手続き等の合理化関係」の講義が行われた。

5分の休憩をはさみ、「規制改革等の要請への対応関係」については、広島県都市局建築課主幹、的場弘明氏が講師を務め、太陽光発電設備やコンテナ型データセンターに係る建築基準法上の取り扱いについて具体的な事例を示しながら講義が行われた。

なお、関連する建築基準法施行令のうち、太陽光発電設備等の工作物に関する建築基準法の適用除外に係る改正については平成23年10月1日から施行、マンション建替え円滑化法における最低住宅面積の緩和に係る改定については平成24年4月1日から施行の予定である。



講習会場の様子

講習会で使用したテキストが若干あります。ご希望の方は事務局大木までお問合せください。  
なお1事務所につき1冊とさせていただきます。 電話 082-221-0600



外 観 写 真

## 江津道の駅「サンピコ ごうつ」

### 施設概要

発注者：江津市 建設経済部 都市計画課

設計監理：株式会社 LAT環境クリエイト

施工業者：江津土建株式会社

所在地：島根県江津市後地町

構造：木造平屋建

敷地面積：10,757.69㎡

建築面積：629.37㎡

延床面積：629.37㎡

設計期間：2009年5月～2009年9月

工事期間：2009年12月～2010年3月

## 設計主旨

この施設は、山陰の主要道路である国道9号線沿いで江津市東部地区に位置し、東側隣地には民間のドライバーステーションがあり、西側は江津中学校が隣接している。

設計に際しては、基本コンセプトの下記項目に沿って行った。

- ①道路利用者にとって快適に過ごせるサービス度の高い道の駅
- ②江津の地域の恵を発信する地産地消の拠点
- ③地域の人々や旅行者の集う賑わいの交流拠点

外観は、江津市の街並み形成の基本である「石州瓦」で葺いた建物をコンセプトに付加し、昔ながらの色である「来待色」とすることで大屋根を自然に溶け込ませる事ができた。

内部は、天井を5.4mと高くして木造建築の架構を内装に生かしたインテリアとした。

また、外構には国道9号線に面した広告サインの外装仕上げに石州瓦の外壁用を、さらに敷地の西側には、古い建物に使用されていた鬼瓦を用いたモニュメントを設けた。

屋号の由来は、江津の地域の恵＝三彦（海彦、山彦、川彦）から「さんひこ」→「サンピコごうつ」と命名。（文責：南 紀夫）



産直野菜コーナー



地産地消コーナー



石州瓦を用いた広告サイン



鬼瓦を用いたモニュメント



## 明鏡山照林坊本堂改修工事

### 施設概要

発注者：明鏡山照林坊本堂 代表役員 明山 晃映

調査設計：株式会社 砂原組一級建築士事務所

設計監修：鈴木 充 工学博士（広島大学名誉教授）

施工業者：株式会社 砂原組

所在地：広島県広島市三次市三次町一二八〇番地

構造：木造平屋建（桁行9間、梁間12間 入母屋造り）

敷地面積：6,159.44㎡

建築面積：629.02㎡

延床面積：629.02㎡

設計期間：2006年6月～2007年9月

工事期間：2009年7月～2010年9月

### 国の登録有形文化財指定

指定日：2011年3月18日

詳細資料をご覧になりたい方は下記URLまで。

<http://suna-hara.sakura.ne.jp/>

## 設計主旨

当本堂に見られる破損は屋根の雨漏りによる小屋組、天井等の腐朽という経年的な要因だけでなく、構造的要因を含んでいる。

構造的要因としては、地盤の沈下や下部構造の破損等に大きなものは見られない一方で、上部構造は外陣の柱の撤去を含んだ間取りの変更、屋根葺材の変更という構造に大きな影響を与える改修が行われている。

柱の前方への傾斜や壁の破損はこの2つの要因のどちらが影響があったかは確定できなかったが、本堂の破損は両方が影響していることは明らかで、改修の際には雨漏りの補修だけでなく、構造的な補強も行う。

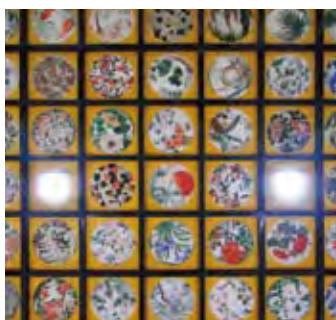
## 改修前



## 素屋根組み立て状況および改修後



## 各所改修後



平成23年度第二期

福山での最終講習

# 管理建築士講習 (法定講習)のご案内

申込書がホームページよりダウンロードできるようになりました。

広島県版

平成23年5月23日現在

建築士事務所の管理建築士となるためには、建築士として3年以上の業務に従事した後、管理建築士講習(法定講習)を受講し修了することが必要になります。

※新規に建築士事務所登録される方は、登録前の時点で、管理建築士講習の修了証が必要となります。また法施行(平成20年11月28日)時点で既に建築士事務所の管理建築士である方は、法施行後3年間に業務要件を満たし、管理建築士講習を受講していただく必要があります。

なお、経過措置の適用期限期間後(平成23年11月28日以降)に未受講の場合、その者が管理する建築士事務所は、都道府県知事により、建築士事務所の登録が取り消されます。登録が取り消された場合、その建築士事務所の開設者であった者は、取消の日から5年間、建築士事務所の登録が拒否されます。

## 1. 受講申込書の配布

- (1) ダウンロード 4月1日から(財)建築技術教育普及センターのホームページ <http://www.jaeic.jp/> と(社)広島県建築士事務所協会のホームページより受講申込書をダウンロードできます。
- (2) 配布期間 平成23年2月15日(火)～平成23年7月29日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (3) 配布時間 午前9時30分～午後4時30分(なお最終日は午後3時まで)
- (4) 配布場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2階 082-221-0600)  
(社)広島県建築士会(広島市中区千田町3-7-47 082-244-6830)  
(社)広島県建築士会福山支部(福山市若松町8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
- (5) 配布価格 無料(1人につき1部)
- (6) 郵送配布 協会事務局へお問い合わせください。

## 2. 受講申込書の受付(予定)

- (1) 受付期間(一次) 平成23年5月16日(月)～平成23年5月27日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)  
(二次) 平成23年6月1日(水)～平成23年7月29日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 受付時間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 受付場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F 082-221-0600)

## 3. 受講手数料(テキスト代を含む) 15,750円(消費税750円を含む)

| 会場コード | 講習会日         | 会場                       | 定員   |
|-------|--------------|--------------------------|------|
| 6D-02 | 平成23年9月9日(金) | 福山商工会議所<br>(福山市西町2-10-1) | 150名 |

時間は9:40～17:45(受付は8:50から) **9月9日が福山での最終の講習となります。**

申込書のダウンロードその他詳しくは、(社)広島県建築士事務所協会のホームページにも掲載します。

<http://www.h-aaa.jp/>

広島県建築士事務所協会

で 検索



平成23年度第二期

最終講習となります

# 管理建築士講習 (法定講習)のご案内

申込書がホームページよりダウンロードできるようになりました。

広島県版

平成23年5月23日現在

建築士事務所の管理建築士となるためには、建築士として3年以上の業務に従事した後、管理建築士講習(法定講習)を受講し修了することが必要になります。

※新規に建築士事務所登録される方は、登録前の時点で、管理建築士講習の修了証が必要となります。また法施行(平成20年11月28日)時点で既に建築士事務所の管理建築士である方は、法施行後3年間に業務要件を満たし、管理建築士講習を受講していただく必要があります。

なお、経過措置の適用期限期間後(平成23年11月28日以降)に未受講の場合、その者が管理する建築士事務所は、都道府県知事により、建築士事務所の登録が取り消されます。登録が取り消された場合、その建築士事務所の開設者であった者は、取消の日から5年間、建築士事務所の登録が拒否されます。

## 1. 受講申込書の配布

- (1) ダウンロード 4月1日から(財)建築技術教育普及センターのホームページ <http://www.jaeic.jp/> と(社)広島県建築士事務所協会のホームページより受講申込書をダウンロードできます。
- (2) 配布期間 平成23年2月15日(火)～平成23年8月26日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (3) 配布時間 午前9時30分～午後4時30分(なお最終日は午後3時まで)
- (4) 配布場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2階 082-221-0600)  
(社)広島県建築士会(広島市中区千田町3-7-47 082-244-6830)  
(社)広島県建築士会福山支部(福山市若松町8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
- (5) 配布価格 無料(1人につき1部)
- (6) 郵送配布 協会事務局へお問い合わせください。

## 2. 受講申込書の受付(予定)

- (1) 受付期間(一次) 平成23年5月16日(月)～平成23年5月27日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)  
(二次) 平成23年6月1日(水)～平成23年8月26日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (2) 受付時間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 受付場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F 082-221-0600)

## 3. 受講手数料(テキスト代を含む) 15,750円(消費税750円を含む)

| 会場コード | 講習会日          | 会場                            | 定員   |
|-------|---------------|-------------------------------|------|
| 6D-03 | 平成23年9月27日(火) | ホテル八丁堀ジャンテ<br>(広島市中区上八丁堀8-28) | 400名 |

時間は9:40～17:45(受付は8:50から) **9月27日が最終の講習となります。**

申込書のダウンロードその他詳しくは、(社)広島県建築士事務所協会のホームページにも掲載します。

<http://www.h-aaa.jp/>

広島県建築士事務所協会

で

検索



## 実務者のための「既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引と事例」講習会開催のご案内

主催：財団法人 日本建築防災協会、(社)建築研究振興協会

■災害時に避難場所となることが想定される体育館等の耐震改修のニーズは今後ますます増大します。

鉄骨造体育館は、生徒等を含めた多数の人々が一時に使用している場合があることや震災時等には住民の一時避難場所としての使用が想定されることなどから、高い耐震性能が要求されています。しかし、耐震性能を満足している体育館は必ずしも多くなく、耐震診断の結果、耐震性が不足している体育館は、適切な耐震改修を行い耐震性能を高める必要があります。建築物の耐震化が強く叫ばれている今日、体育館等の耐震改修のニーズは今後ますます増大していきます。

■非構造部材等の耐震性も重要

体育館では大地震時はもちろんその後の余震等も考慮した天井、ガラス、照明・放送設備等の非構造部材等の耐震対策も重要です。

■実務者のための「既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引と事例」

このようなニーズに応えるため、鉄骨造体育館等の耐震改修を適切に実施するための具体的な手順と方法を事例で示し、非構造部材の対策も含めた、実務者のための「既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引と事例」（編集委員長：高梨晃一東大名誉教授）を主催団体で発行しています。この「手引と事例」は体育館の他、鉄骨工場、鉄骨倉庫等にも適用できるものです。本書をテキストに、下記により講習会を開催します。

■この「手引と事例」は、「耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説」及び文部科学省の「屋内運動場の耐震性能診断基準」にも対応できるよう作成されています。

■体育館等の耐震改修実施の際は、是非この「手引と事例」を参考に実施してください。

■耐震改修実施済みの体育館等も是非この「手引と事例」で非構造部材等の再度チェックを！

■建築技術者、建築行政・営繕・教育委員会施設担当者の方々は是非受講してください。

建築技術者、建築行政・営繕・教育委員会施設担当者をはじめ、建築物の設計・施工・監理、維持保全業務に携わる皆様には、ぜひこの機会に受講され、鉄骨造体育館等の実務的な耐震改修技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■本講習は建築士会継続能力開発（CPD）制度認定講座（6単位）の予定です。

■本講習は(社)日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。詳細はJSCAのHP（構造士ニュース）を参照して下さい。

■受講修了証交付

講習受講者には、本講習会を受講したことを証する受講修了証を交付いたします。

### 記

#### 1. 開催地・期日・会場・定員

| 開催地 | 期 日           | 会 場                              | 定 員  |
|-----|---------------|----------------------------------|------|
| 東 京 | 平成23年6月28日（火） | 科学技術館 地階サイエンスホール<br>千代田区北の丸公園2-1 | 300人 |
| 大 阪 | 平成23年7月 1日（金） | 大阪YMCA会館 2階大ホール<br>大阪市西区土佐堀1-5-6 | 200人 |

（注）駐車場は用意しておりませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

## 2. プログラム（予定）（都合により一部変更となる場合があります。）

1. 開会挨拶（開催地建築行政担当課長等）（9：50～10：00）
2. 鉄骨造体育館等の地震被害例と耐震診断・耐震改修の考え方及び総則（10：00～12：00）  
東京電機大学工学部建築学科教授 宇田川 邦明
3. 補強設計の原則、補強建物の耐震性能の評価と判定及び非構造部材の対策（13：00～15：00）  
(財)日本建築防災協会技術アドバイザー・(株)堀江建築工學研究所長 太田 勤
4. 補強方法と補強部材の設計及び補強設計例（15：10～16：40）  
(有)アフェクト設計事務所代表取締役 岡田 健良
5. 受講修了証交付（16：40～17：00）

## 3. 受講料（テキスト代別。消費税込み）

12,000円

## 4. テキスト及びテキスト代

「実務者のための既存鉄骨造体育館等の耐震改修の手引と事例」（2005年7月20日発行初版第2刷）  
（発行：(財)日本建築防災協会・(社)建築研究振興協会、監修：国土交通省住宅局建築指導課）  
講習会受講者特価：7,000円（消費税込み）（定価：8,000円）  
※受講者1名につき1冊までのご購入とさせていただきます。

## 5. 受講申し込み方法

（1）インターネットによるお申し込みと、（2）郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

申し込み方法の詳細は、以下「7. 申し込み方法の詳細」に記載しております。

### （ご注意）

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「7. (2) 郵送によるお申し込み」記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ずインターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料（テキスト代含む。）をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

## 6. 申込先・問合せ先

財団法人日本建築防災協会 鉄骨造体育館講習会係

東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3F（Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455）

## 7. 申し込み方法の詳細（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

### （1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主 催 | (財)日本建築防災協会、(社)建築研究振興協会                                                                                                                                                                                                                                                |
| 後 援 | 国土交通省、文部科学省、東京都、大阪府、日本建築行政会議、(社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築構造技術者協会、(社)日本建設業連合会、(社)文教施設協会、(社)日本鋼構造協会、公益社団法人ロングライフビル推進協会、(社)東京建築士会、(社)大阪府建築士会、一般社団法人 東京都建築士事務所協会、(社)大阪府建築士事務所協会、(財)東京都防災・建築まちづくりセンター、(財)大阪建築防災センター、既存建築物耐震診断改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会 |

## 国土交通省は、官庁営繕事業に係る設計／工事監理業務の受注者選定に際し、建築CPD情報提供制度のCPD実績を評価する方針を決定しました。

公共工事に関する設計等の品質を確保する観点から、プロポーザル方式、総合評価方式において、建築CPD情報提供制度のCPD実績を判断基準として、管理技術者、担当技術者等の評価を行うものです。  
(国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長より、各地方整備局等宛て通達(平成20年5月15日))

**建築士・建築設備士資格者の皆様は、建築CPD情報提供制度に積極的にご参加ください。**

### 建築CPD情報提供制度

「CPD」(Continuing Professional Development)は、「継続的能力・職能開発」、「継続職能研修」などと訳され、技術者・専門家の能力、資質が問われている昨今、自己研鑽等の実績を支援・促進する制度として世界的に取組みが広がっており、わが国でも、建築関係の各団体等が独自のCPD制度を立上げております。

今後はさらに、国際的な能力証明や、消費者、設計・工事などの業務発注者側が優良で秀でた技術者、専門家を選択する際の判断指標として使用するなど、その活用が拡大していくものと考えられます。

「建築CPD情報提供制度」は、関係団体による既存のCPD制度を活用・統合した制度(平成18年創設)であり、建築士及び建築設備士の研修としてふさわしい講習会等をあらかじめ認定し、その情報を公開するとともに、制度参加登録者が、認定された講習会等に出席した記録を統合的に管理し、必要に応じて、その実績を証明する制度です。当制度は、建築等関係11団体により構成される「**建築CPD運営会議**」が運営しております。

上記の、国土交通省官庁営繕部のほか、地方公共団体等で「建築CPD情報提供制度」のCPD実績を活用する動きが広がってきています。

#### 建築CPD情報提供制度への参加方法等

##### 1. 参加登録

(財)建築技術教育普及センターにおいて参加登録手続きをして下さい。登録手数料1,000円とデータ管理手数料3,000円/年が必要です。詳細については、ホームページをご覧ください。

なお、下記団体等のCPD参加者は、参加団体に確認して下さい。

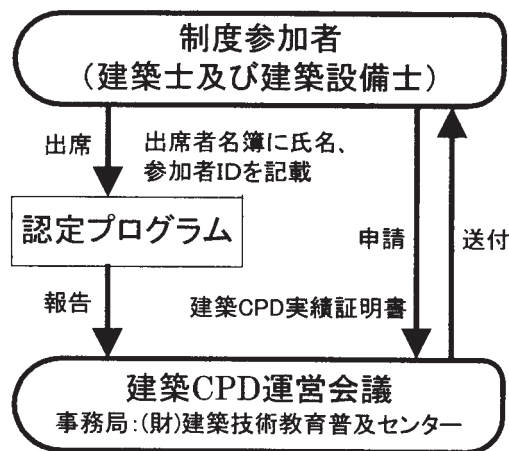
- ・(社)日本建築家協会のCPD制度参加者
- ・建築設備士関係団体CPD協議会のCPD制度参加者
- ・APECエンジニア資格者、APECアーキテクト資格者
- ・各建築士会CPD制度参加者

##### 2. 認定プログラム出席記録の蓄積と確認

認定プログラム(対象プログラムは、下記ホームページをご覧ください。)に出席したときは、会場で主催者の用意する建築CPD情報提供制度専用の出席者名簿に参加者ID(建築士登録番号もしくは建築設備士番号でも可)と氏名(カナ)を記入して下さい。CPD参加登録者の出席データは、主催者から建築CPD運営会議へ提出され蓄積・管理されます。個人のCPD記録は、本人がインターネットを通じて随時確認できます((財)建築技術教育普及センターで参加登録した方のみ)。

##### 3. CPD記録の活用(第三者[国、地方公共団体、消費者]向け実績証明書発行)

- ①制度参加者や、参加者が所属する建設会社・設計事務所等は、建築CPD運営会議へ参加者の実績証明書発行を申請します。
- ②申請者に、建築CPD運営会議より実績証明書を発行します。
- ③申請者は、受領した実績証明書を第三者(国・地方公共団体等)に提出します。



CPD実績の管理フロー図

問合せ先等：建築CPD運営会議事務局 ((財)建築技術教育普及センター内)

- ・ホームページ：<http://www.jaeic.or.jp/kenchikucpd.htm>
- ・所在地：〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 (兼松ビルディング)
- ・TEL：03-5524-3105
- ・受付時間：9:30～17:45 (土日・祝日・年末年始除く)

国土交通省における建築関係の設計コンサルタント業務発注への建築 CPD 実績活用方針は、以下の通りです。

## 背景と目的

公共工事に関する設計等の品質確保に当たっては、契約相手の技術的能力の適切な評価が重要な役割を果たすものであり、現在、建築関係の建設コンサルタント業務のうち、設計業務については主にプロポーザル方式を適用し、工事監理業務の一部については、昨年度より総合評価方式を導入したところである。

昨今、技術者の能力や資質等の向上のため、各団体が CPD(Continuing Professional Development) 制度を創設し取り組んでおり、官庁営繕事業においても本制度を活用することにより、技術者の自己能力の向上についての取組を促進し、もって設計等の品質確保に資することを目的としている。

## 概要

### 1. 対象業務

設計業務及び工事監理業務を対象とし、プロポーザル方式における技術提案書の特定、又は総合評価方式における落札者の決定において評価するものとする。

### 2. 評価対象

管理技術者、主任担当技術者及び担当技術者の CPD 取得単位とする。

### 3. 判断基準

(財)建築技術教育普及センターを事務局とする建築 CPD 運営会議(以下「CPD 運営会議」という。)の発行する建築 CPD 実績証明書(以下「証明書」という。)における CPD 取得単位による。

証明書は、官庁営繕部指定のものとし、プロポーザル方式による場合は技術提案書の提出期限日、

総合評価方式による場合は技術資料の提出期限日のそれぞれ3ヶ月前の日以降の発行日のものとする。

### 4. 評価要領(官庁営繕部指定の証明書)

1) 証明書に示す CPD 取得単位は、証明書発行申請日の1ヶ月前の日から過去1年間における、下記①から③に示す取得単位の合計値とする。

① 2) に示す営繕業務関係特別認定講習会については、認定時間(※1)に3を乗じた値を取得単位とする。

② ①以外の特別認定講習会(※2)については、認定時間(※1)に2を乗じた値を取得単位とする。

③ 一般認定プログラムについては、認定時間(※1)を取得単位とする。

(※1)認定時間とは、建築 CPD 運営会議が認定する時間をいい、1時間=1認定時間とする。

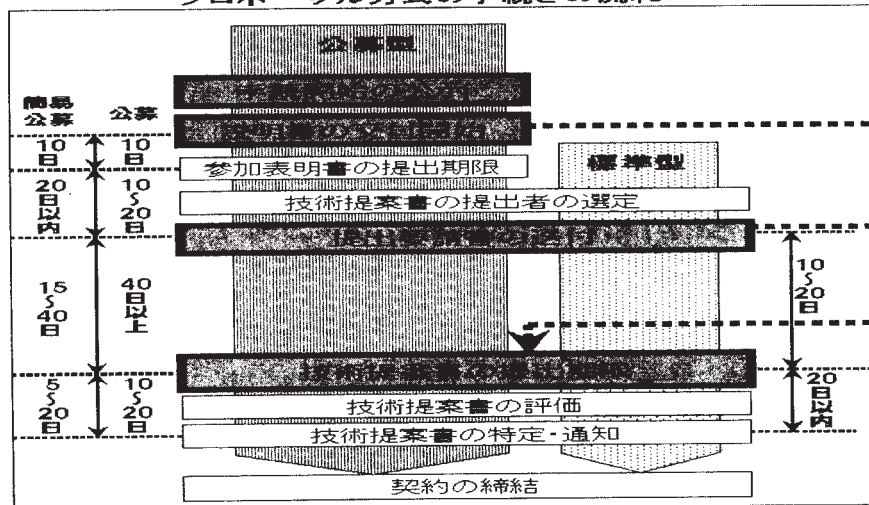
(※2)特別認定講習会とは、国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援する講習会で、CPD 運営会議が特別認定講習会として認定した講習会をいう。

2) 営繕業務関係特別認定講習会は、下記①及び②の項目に適合した講習会とする。

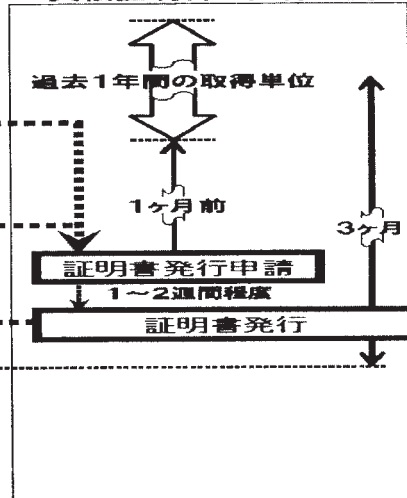
① 建築 CPD 運営会議において、特別認定講習会に認定されていること。

② 国土交通省(沖縄総合事務局を含む。)が主催、共催若しくは後援する講習会で、国土交通省大臣官房官庁営繕部の所掌事務に関連する内容であること。

プロポーザル方式の手続きの流れ



CPD実績証明書の発行の流れ



## 建築CPD情報提供制度 Q & A

Q：建築 CPD 情報提供制度の内容を知りたい。また、この制度に参加するにはどうしたらよいのか？

A：建築 CPD 情報提供制度案内チラシ（CPD 受付に備えつけの資料）をご確認ください。詳細については、後日、建築 CPD 運営会議ホームページ（下記参照）で確認してください。

Q：私は、建築関係団体の会員だが、建築 CPD 情報提供制度に参加しているのか？

A：建築 CPD 情報提供制度案内チラシ（CPD 受付に備えつけの資料）をご確認ください。

下記に該当する方については、当制度に参加されています。

- ・(社)日本建築家協会の CPD 制度参加者
- ・建築設備士関係団体 CPD 協議会の CPD 制度参加者
- ・APEC エンジニア資格者、APEC アーキテクト資格者
- ・各都道府県の建築士会 CPD 制度参加者
- ・(財)建築技術教育普及センター参加者（上記以外で、当センターに直接参加申込された方）

上記以外の方については、参加されていません。

ご不明な点等ありましたら、建築 CPD 運営会議事務局に確認してください。

Q：建築 CPD 情報提供制度参加者 ID を忘れたが、どうしたらよいのか？

A：本日は、出席者名簿に氏名のみご記載ください。1 週間以内に、ID を建築 CPD 運営会議事務局担当者にご連絡ください。制度の詳細については、建築 CPD 情報提供制度案内チラシ（CPD 受付に備えつけの資料）をご確認ください。

Q：建築 CPD 情報提供制度に参加しようと思うが、今回の講習会は、実績としてカウントされるのか？

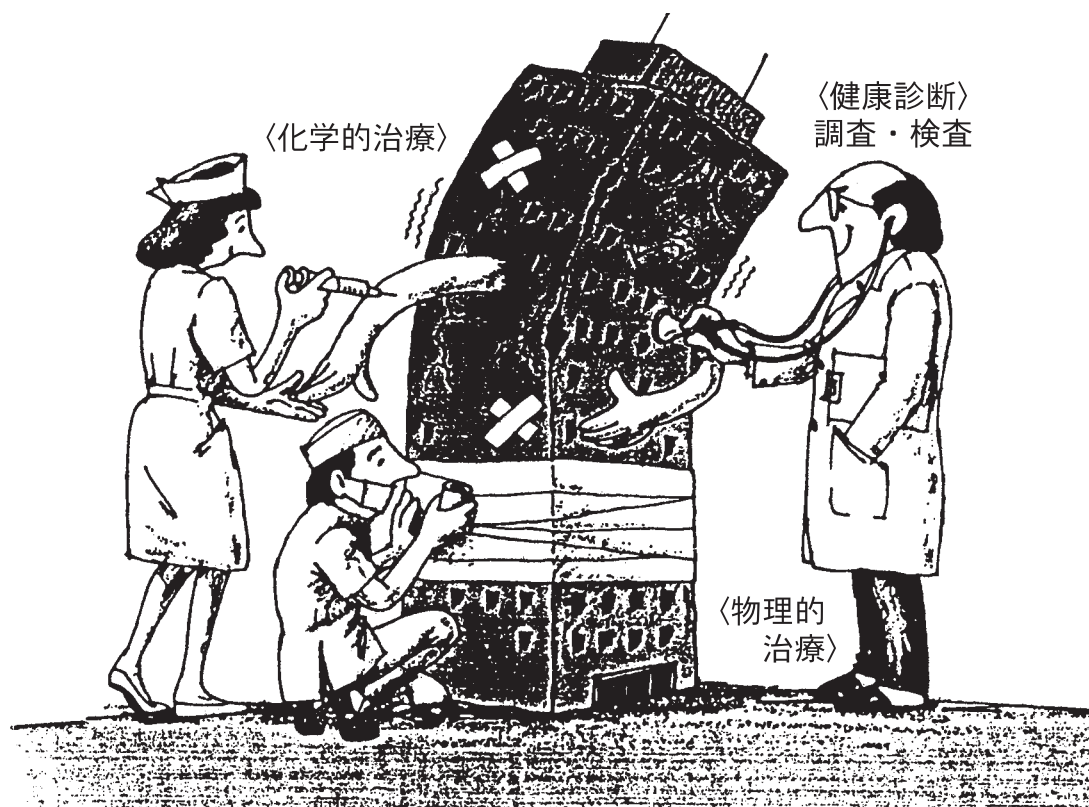
A：本日は、出席者名簿に氏名のみご記載ください。制度参加申請を行なう際に、建築 CPD 運営会議事務局担当者に、本講習会に出席した旨をご連絡ください。制度の詳細については、建築 CPD 情報提供制度案内チラシ（CPD 受付に備えつけの資料）をご確認ください。

問い合わせ先等：建築CPD運営会議事務局（(財)建築技術教育普及センター内）

- ・ホームページ： <http://www.jaeic.or.jp/kenchikucpd.htm>
- ・所在地： 〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1（兼松ビルディング）
- ・TEL： 03-5524-3105
- ・受付時間： 9:30～17:45（土日・祝日・年末年始除く）

傷んだコンクリートをリフレッシュ  
すぐれた技術・抜群の実績

# リフリート工法



建物の調査と改修工事のご相談は  
□ リフリート工業会 □

中国支部事務局 (082) 261-7191  
(太平洋マテリアル(株) 中国支店内)

<http://www.refrete.com>

アマノ企業(株) ☎ 084-933-4704

柏原塗研工業(株) ☎ 082-294-9330

(株) カネキ ☎ 082-277-2371

(株) コンステック広島支店 ☎ 082-236-6333

三共化学工業(株) ☎ 082-295-8600

(株) サンゼオン ☎ 082-291-1631

(株) キタオカ ☎ 0823-22-4121

(株) 鈴木塗装工務店 ☎ 082-263-7583

東興建設(株) 広島支店 ☎ 082-292-8110

(株) 長崎塗装店 ☎ 082-247-9365

宮本塗装工業(株) ☎ 082-238-3060

(株) 愛晃 ☎ 082-262-3110

## ピタコラム工法協会

〒732-0052 広島市東区光町2-13-20  
TEL 082-264-6680

これまで進んでいなかった事務所や一般住宅、特に集合住宅の耐震補強を考えて開発されたのが CESRet 工法。

【特長】

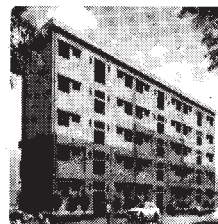
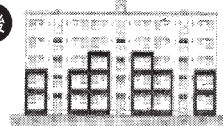
- ①完全外側施工が可能。
- ②外観が大きく変化しない。
- ③ひび割れの発生が少ない。
- ④施工性・経済性に優れ、工期が短い。
- ⑤RC/SRC造の多様な建物に適用可能。

完全外付耐震補強工法 CESRet (セスレット)  
技術評価書 平成20年度秋取得予定

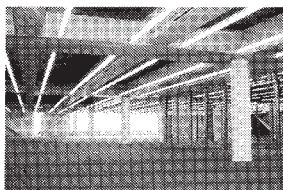
補強前



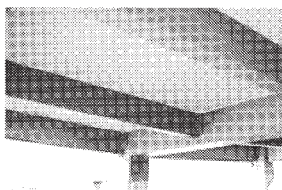
補強後



## エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します



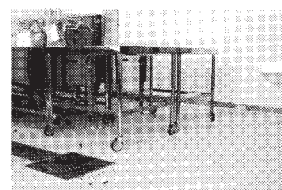
耐火塗料  
**SKタイカコート**



不燃断熱材  
**セラミライトエコG**



内装用汚染防止エマルジョン塗料  
**セラミフレッシュIN**



水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材  
**SKスペシャルフロアー**



建築仕上材の総合メーカー

**エスケー化研株式会社**

エスケー化研ホームページ

[www.sk-kaken.co.jp](http://www.sk-kaken.co.jp)

TEL: 082-278-4951 FAX: 082-278-7815

広島支店: 広島市西区商工センター8-4-45

〈営業品目〉

杭打工事・サッシ工事・ALC工事／合板・新建材・住宅機器

合成樹脂原料・樹脂製品／IBM OA機器・システム開発

建設資材の総合商社



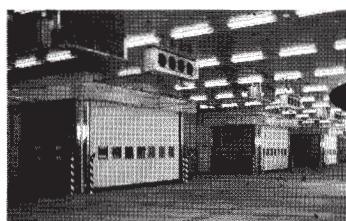
# 光和物産株式会社

広島支店／〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10番23号

TEL (082) 230-1855(代) FAX (082) 230-1866

**BX**

文化シャッター



**高速開閉・高気密設計で作業効率・空調保持など  
ベストな製造・物流環境を実現します。**

省エネ効果

作業効率

防虫・防塵

高速シートシャッター

エア・キーパー

- 剛体を使用しないパイプレス構造で、安全かつパイプの破損修理費削減
- 耐風圧性能を高める緩衝スプリングを装備
- 本体とレールをジッパーで結合し、車輦等の衝突に柔軟に対応するセルフリベアリング方式

**大間速**  
ダイマジン

文化シャッター株式会社

ホームページ <http://www.bunka-s.co.jp/>

本社 〒113-8535

広島支店 〒734-0013

東京都文京区西片1丁目17-3

広島市南区出島2丁目4-49

TEL.03 (5844) 7111

TEL.082 (250) 0511

1. 代表者・事務所名称の変更

(正会員)

○新：飛島建設(株)中四国支店一級建築士事務所

旧：飛島建設(株)中四国事業部一級建築士事務所

新：代表取締役 伊藤 寛治 旧：代表取締役 篠部 正博

1. 代表者の変更

(正会員)

○安藤建設(株) 新：代表取締役 野村 俊明 旧：代表取締役 山田 恒太郎

1. 名称の変更

(正会員)

○新：積和建設中国(株)一級建築士事務所

旧：積和建設広島(株)一級建築士事務所

1. 所在地の変更

(正会員)

○(株)NSP設計

新：〒730-0053 広島市中区東千田町2-9-57 広電タワービル

旧：〒730-0051 広島市中区大手町2-4-3 タキムラビル

○(株)防予商事(株)一級建築士事務所

新：〒734-0011 広島市南区宇品海岸1-8-8

TEL 082-254-3336 ・ FAX 082-254-0462

旧：〒734-0011 広島市南区宇品海岸1-11-23

1. 入会者

○正会員

| 事務所名                              | 所在地                          | 開設者   | 管理建築士 | TEL<br>FAX        |
|-----------------------------------|------------------------------|-------|-------|-------------------|
| (株)WISH COMES TRUE<br>代表取締役 池田 佳隆 | 〒734-0004<br>広島市南区宇品神田 1-2-3 | 池田 佳隆 | 池田 佳隆 | (082)<br>252-7831 |
| 紹介者：協会事務局                         |                              |       |       | (082)<br>252-7839 |

○賛助会員

| 会社名・代表者                                 | 所在地                          | TEL<br>FAX        | 営業種目                                                               |
|-----------------------------------------|------------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 中国電設工業(株)<br>代表取締役社長 伊藤 博明<br>紹介者：協会事務局 | 〒730-0052<br>広島市中区千田町 3-10-5 | (082)<br>241-0111 | ・自治体防災無線<br>・消防救急指令システム<br>・デジタル電子交換機<br>・弱電設備全般<br>・省エネ・環境・脱臭システム |
|                                         |                              | (082)<br>241-0105 |                                                                    |



## 第72回

大成建設(株)中国支店  
大 原 信 成

お酒はきらいではないし、飲めないほうでもない。

もう30年以上も前になるが、大学生のころはお金もあまり無いのでお酒の単価がほかの街より圧倒的に安いところで飲むことになる。学生が集まる繁華街で個性的な店が多く、自宅から電車で数駅の東京の下北沢のブルースやジャズを聞かせる何軒かあるパブに仲間とよく行った。

そのころ飲んでいたのがポーランドのウオッカの「ズブロッカ」である。小ぶりの瓶に水牛のイラストのちょっとレトロな東欧風のデザインのラベルが勇ましい感じがした。ウオッカのボトルの中には水牛が食べるという「バイソングラス」が一本入っていて、さわやかな香りと独特な風味を加えている。何回か飲むうちにクセになり、とにかくこればかり飲んでいた記憶がある。お店の冷凍庫でキンキンに冷やして、[アルコール度数が高いので凍らない] トロトロのズブロッカをロックグラスで飲みながら仲間と深夜まで語り合うのである。

先日広島のレストラン+バーのとある店で久しぶりにこのお酒を飲んだ。昔よく飲んだという話をマスターに話したら、それを覚えていて仕入れてくれたのである。一口飲んだら、学生時代の友達のかそのころよく聞いていた音楽や下北沢の店の空気が一瞬広島その店にやってきたような気がした。

そんなよく通った下北沢の店も一軒を除いて今はもうなくなってしまっている。そのころの思い出は今でもラベルのデザインすら変わらないズブロッカのボトルの中だけに残っている。

皆さんにはこんな青春の思い出のお酒はありますか？

今回はK構造研究所の豊田さんをお願いいたします。



## 編集後記

寒かった3月・4月、そして、新緑の5月も終わり、雨の多い蒸し暑い6月になりました。

東日本大震災に伴う電力不足対策として、より一層の節電が求められる今年の夏。官公庁や企業ではサマータイムの導入やクールビズの前倒し・延長の他、ポロシャツ、アロハシャツ、Tシャツ、ジーンズ、スニーカー着用を推進する“スーパークールビズ”の実施を環境省が5月に発表するなど、より一層の軽装化の普及に向け、さまざまな動きが出ています。

しかし“ビジネスの場で許される格好”は業界の風潮や個人の感覚によって差があるため、仕事服の軽装化は手さぐり状態であることも確かです。

私は、元々、ビジネスである以上、ジャケット+パンツにシャツ+ネクタイは常識。ネクタイを外さない主義です。しかし、もし、私の会社で“スーパークールビズ”が認められたら、ブルージーンズに白いボタンダウンシャツ（ノータイ）、麻のジャケットで決めたいと思っています。

皆さん、世間の流れに従うことなく、自己の主張でクールビズを楽しみ、暑い夏を乗り切りましょう。

早く、日本が3・11以前に戻ることを望みます。がんばれ日本。

早 川 雅 之



### 社団法人 広島県建築士事務所協会 編集委員会

|       |       |     |             |
|-------|-------|-----|-------------|
| 担当副会長 | 大原 信成 | 委 員 | 三好 明彦       |
| 担当理事  | 早川 雅之 |     | 飯田三樹博       |
| 委員長   | 南 紀夫  |     | 八木 義郎(賛助会員) |
| 副委員長  | 福原 英樹 |     | 山下 智彦(賛助会員) |
| 委 員   | 戸梶 好喜 |     | 榎 謙二(事務局)   |
|       | 三谷 光司 |     | 大木 一郎(事務局)  |

発行所 社団法人 広島県建築士事務所協会  
〒730-0013 広島市中区八丁堀5番23号  
TEL (082) 221-0600  
FAX (082) 221-8400  
ホームページアドレス <http://www.h-aaa.jp/>  
Eメール [info@h-aaa.jp](mailto:info@h-aaa.jp)

印刷所 新和印刷株式会社  
〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号  
TEL (082) 232-7773  
FAX (082) 232-7774

エレベータ／昇降機設備



## 日本運搬機械株式会社

本社／広島県福山市卸町15-16 〒721-0954  
TEL (084) 954-2551(代) FAX (084) 953-7793  
広島営業所／〒731-0122 広島県広島市安佐南区中筋1丁目16-31  
TEL (082) 831-3250 FAX (082) 831-3260  
URL <http://www.nichiun.co.jp/>  
e-mail: mail@nichiun.co.jp

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備



日本エレベーター協会会員

## 大成リフト製造株式会社

本社／広島市南区上東雲町19番2号 TEL (082) 284-0331(代)  
FAX (082) 284-0370

美和ロック・HORIロック 広島地区代理店

## 梅田株式会社

〒733-0815 広島市西区己斐上4丁目31番2号  
TEL 082-507-1191(代)・507-1189

## SHINWA 新和印刷有限会社

〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号  
TEL (082) 232-7773 FAX (082) 232-7774  
Eメールアドレス: shinwa-print@m7.gyao.ne.jp

# 平成22年度 1級建築士 設計製図試験



当学院教室開講都道府県

**合格者  
占有率**

**50.0%**

当学院教室開講都道府県合格者4,189名のうち、当学院合格者数2,096名

当学院教室開講都道府県 学科・製図ストレート合格者占有率

学科・製図ストレート合格者  
2,093名のうち  
当学院合格者数1,141名

**54.5%**

※ 都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。 ※ 上記、当学院開講都道府県合格者占有率には、1級設計製図講座を開講していない青森県、岩手県、秋田県、長野県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県の合格者は含まれておりません。 ※ 上記エリアからの受験の当学院開講教室にて受講し合格された方は、合格実績に含んでおりません。 ※ 総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。 ※ 上記、占有率および合格者数はすべて平成22年12月19日18:00に判明したものです。今後新たに合格者が判明次第、数値は変更していきます。

## 平成22年度 2級建築士 学科試験

当学院受講生  
基準達成者合格率

全国合格率  
39.4%に  
対して

**96.4%**

8割出席・8割宿題提出・模擬試験60点以上  
受講生533名中、合格者514名

## 平成22年度 2級建築士 設計製図試験

当学院合格者数

**2,273名**

2級製図講座 9割出席・9割宿題提出者  
受講生合格率

全国合格率  
52.1%に  
対して

**75.7%**

9割出席・9割宿題提出受講生  
1,690名中、合格者1,280名

## 平成22年度 宅建試験

当学院受講生  
基準達成者合格率

全国合格率  
15.2%に  
対して

**79.5%**

当学院、合格バックアップシステムの基準である8割出席・8割宿題提出・  
公開統一模試得点率8割以上の受講生117名中、合格者93名

## 平成22年度 1級建築施工管理技術検定 学科試験

9割出席・9割宿題提出者  
受講生合格率

全国合格率  
40.7%に  
対して

**90.3%**

9割出席・9割宿題提出受講生144名中、合格者130名

## 平成21年度 1級建築施工管理技術検定 実地試験

9割出席・9割宿題提出者  
受講生合格率

全国合格率  
41.1%に  
対して

**70.7%**

9割出席・9割宿題提出受講生559名中、合格者395名

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

## 開講講座

無料体験入学 実施中!!

1級建築士

2級建築士

宅地建物  
取引主任者

インテリア  
コーディネーター

1級・2級建築施工  
管理技士

構造計算コース  
(実務講座)



総合資格 | 検索 | いますぐ! ウェブ検索

**www.shikaku.co.jp**

合格めざすあなたの最強パートナー

最新試験情報が満載!

合格応援グッズプレゼント中!

資料請求や受講申込も受付中!

## 広島県建築士事務所協会 特別割引有り

提携会員事務所の方はお気軽にお問合せください



**総合資格学院**

すべては「合格」のために

www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

詳細については、HPまたは最寄校までお問合せください。

広島校

〒730-0037 広島県広島市中区中町 7-35 和光中町ビル 4F

**TEL: 082-542-3811**

福山校

〒720-0067 広島県福山市西町 1-1-1 福山ロックス B2

**TEL: 084-991-3811**

